

公立大学法人青森県立保健大学教員（健康科学総合教育部門 教授）募集要項

1	募集の背景	<p>本学大学院健康科学研究科においては、令和5年度に MPH（公衆衛生学修士）コースを開設し、大学院教育のさらなる発展を目指しています。公衆衛生の課題を解決しうる高度実務家を育成するため、多職種とつながり地域医療の発展に寄与できる MPH 教育を中心的に担う、公衆衛生系科目の教授、並びに研究指導を担当いただける方を募集します。また、健康科学部では、令和6年度より健康科学総合教育部門が新たに設置され、令和7年度より新カリキュラムが開始される予定となっており、学部の科目のうち公衆衛生系の講義を担当いただける教員を歓迎します。</p>
2	職名及び人員	教授 1名
3	所属	大学院教育が中心の場合、所属は健康科学総合教育部門となります。
4	担当科目、研究分野等の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・大学院： MPH コースの講義（保健統計・疫学、その他公衆衛生系科目）及び研究指導等 ・学部：公衆衛生学関連科目（栄養学科、看護学科等） <p>※大学院のカリキュラムは下記を参照してください。 https://www.auhw.ac.jp/daigakuin/curriculum/curriculum_map_zenki.html</p> <p>※学部のカリキュラムは下記を参照してください。 https://www.auhw.ac.jp/kenkoukagaku/</p>
5	採用予定日	令和7年4月1日以降
6	雇用形態	常勤（正職員） ※公立大学法人職員（非公務員）
7	任期	<p>5年（再任回数制限なし、定年65歳）</p> <p>※再任に当たっては、任期満了前に実施する再任審査会の審査を経て任期を更新します。</p> <p>※採用から10年を超えて任期を更新した場合、任期の定めのない雇用契約を選択することができます。</p>
8	試用期間	採用の日から6か月
9	勤務時間	<p>専門業務型裁量労働制を適用（みなし労働1日7時間45分）</p> <p>※兼業については、申請により1週当たりの延べ従事時間が8時間以内を限度（公的機関からの依頼、勤務時間外を除く）として認めています。</p>
10	休日	<p>週休2日（原則、土曜日及び日曜日）、祝日、年末年始（12月29日～1月3日）</p> <p>※ただし、大学行事、入試等により勤務を命ずる場合があります。また、大学院においては社会人学生が多いことから、土日・祝日に講義や研究発表会が行われる場合があります。</p>
11	休暇	年次有給休暇20日、病気休暇（有給）、特別休暇（有給）
12	給与	<p>本学給与規程等に基づき支給</p> <p>https://www.auhw.ac.jp/about/corp-info/kisokukitei_index.html</p>

13	手当等	<p>期末・勤勉手当（6月、12月）、通勤手当、住居手当、扶養手当、寒冷地手当、赴任手当（赴任時）、退職手当（退職時）等</p> <p>※上記の諸手当は、本学給与規程等の支給要件を満たす場合に規定額を支給します。</p>
14	社会保険等	<p>社会保険：公立学校共済組合</p> <p>雇用保険：有</p> <p>労災等：地方公務員災害補償法の規定による</p>
15	応募資格	<p>（1）博士の学位を有する方又は同程度の研究・教育上の業績を有する方若しくは実務において高度の専門性や相当の実績を有する方</p> <p>（2）大学院における研究指導の実績、担当科目に必要な教育実績、実務経験等を有する方</p> <p>（3）地域医療等に関心を持ち、分野横断的、多職種連携による研究・教育・実践を行うことができる方</p> <p>（4）ICTを活用して、授業や研究指導、並びに大学業務を行うことができる方</p> <p>（5）組織リーダーとして、大学運営や経営に対して積極的に貢献し得る方</p> <p>※これらの項目に対応して、個人調書（様式第1号）の「応募資格に関する特記事項」に記載をお願いします。</p>
16	求める教員像	<p>(1) 理念等の理解 本学の理念、目的、使命、及び3つのポリシーを深く理解したうえで教育、研究、社会貢献及び組織運営に積極的に参画する人材、特に、本学理念にある「ヒューマンケアの精神」をもって行動し、他者に対して体現できる人材を求めます。</p> <p>(2) 自己向上力 教育、研究、社会貢献及び組織運営の諸領域において、自立的、積極的に活動することができるとともに、能力の向上に努めることができる人材を求めます。</p> <p>(3) 変化への対応力 大学を取り巻く環境、大学における教学活動及び大学自治等、様々な変化に柔軟に対応し、自身の役割を創造することができる人材を求めます。</p> <p>(4) 実務経験の重要性 専門職育成を主眼とした高等教育機関である本学において、専門職分野の教育ニーズに見合う実務経験を有し、その経験が学問の知識として昇華され、また実践と研究を結びつけることのできる人材を求めます。</p> <p>(5) 人物 人間性豊かであり、モラルある行動ができる人材を求めます。</p> <p>※下記、URLも参照してください。</p> <p>【教員編成方針】</p> <p>https://www.auhw.ac.jp/about/corp-info/kisokukitei_index.html</p> <p>※本学の3つのポリシーはこちらから確認できます。</p> <p>https://www.auhw.ac.jp/about/enkaku/3policy.html</p>

17	提出書類等	<p>(1) 個人調書（別添様式第1号）</p> <p>(2) 教育研究業績書（別添様式第2号） （①著書、学術論文等の名称、②単著・共著の別、③発行又は発表の年月、④発行所、発表雑誌又は発表学会等の名称、⑤概要：研究業績ごとに内容を200字程度で記入のこと。）</p> <p>(3) 推薦書（推薦者1名、様式任意）又は応募者について照会可能な方2名の氏名、所属先及び連絡先（選考に当たりご連絡させていただく場合があります。）</p> <p>(4) 最近5年の代表的な論文 3編～5編</p> <p>(5) 本学へ就職を希望する理由について、800字程度で記入のこと（様式任意）</p> <p>【留意事項】 上記書類作成にあたっては、別添「個人調書及び教育研究業績書記入上の注意」を参照してください。なお、提出書類等は、返却いたしませんのでご了承ください。また、郵送の際は必ず書留とし、封筒に「健康科学総合教育部門教員（教授）応募書類在中」と朱書きしてください。</p> <p>なお、本公募は、JREC-IN Portal サイトの「Web 応募」でも受付しています。JREC-IN Portal サイトからの応募の場合は、提出書類を圧縮して1つのファイルにするか、1つのPDFファイルにまとめてアップロードしてください。</p>
18	応募締切	令和6年6月6日（木）（必着）
19	選考方法	<p>書類選考及び面接等により行います。</p> <p>書類選考の結果、面接を行う方に対しては、令和6年6月13日（木）までをめぐりに面接日時等の調整に係る連絡をします。</p> <p>面接を行う場合は、令和6年6月17日（月）～6月28日（金）の期間に実施します（面接はオンラインで行う場合があります）。</p> <p>※面接等のために要する経費は、応募者の負担となります。</p>
20	書類提出先及び問い合わせ先	〒030-8505 青森市大字浜館字間瀬58-1 公立大学法人青森県立保健大学 事務局教員採用担当 電話 017-765-4070 FAX 017-765-2188 e-mail soumuka@auhw.ac.jp
21	特記事項	採用の内定と受諾の後に、本学で検討中の新カリキュラムに係わる検討チームにおいて、特別アドバイザーとしてご意見をいただくことも考えています。
22	その他	<p>(1) 個人情報の取扱い 受験申込者から取得する個人情報は、公立大学法人青森県立保健大学における人事管理上の目的を達成するために利用するものであり、公立大学法人青森県立保健大学以外の第三者には提供又は公表しません。</p> <p>(2) 次のいずれかに該当する場合は応募できません。</p> <p>ア 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者</p> <p>イ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者</p> <p>ウ 学生に対するセクシャルハラスメント・性暴力等を原因とする懲戒処分歴を有する者</p>